

作業環境測定の指標となる参考値について

物質	許容濃度等			がん原性試験		作業環境測定(参考)		
	①			②	③	定量下限	捕集法	分析法 検出器
	ACGIH-TWA	日本産業衛生学会 許容濃度	構造類似物質	生涯過剰発がん レベル(10^{-3})に 対応する生涯ばく 露濃度	生涯過剰発がん レベル(10^{-4})に 対応する生涯ばく 露濃度			
①塩化アリル	1 ppm (2005)	なし	—	0.56 ppm	0.056 ppm	1.6 ppm (10L捕集)	活性炭管	溶媒脱着 ガスクロマトグラフ 水素炎イオン検出器 (FID)
②オルトフェニレン ジアミン及びその塩	0.1mg/m ³ (2006)	0.1mg/m ³ (2006)	—	9.6 x 10 ⁻² mg/m ³	9.6 x 10 ⁻³ mg/m ³	3.7 ppb (1.6 x 10 ⁻² mg/m ³)	硫酸含浸ガラス 繊維ろ紙	高速液体 クロマトグラフ 紫外吸光度検出器
③1-クロロ-2-ニ トロベンゼン	なし	なし	0.6 mg/m ³ (パラニトロクロロベンゼンの管 理濃度)	2.4 x 10 ⁻² mg/m ³	2.4 x 10 ⁻³ mg/m ³	10 ppb (6.4 x 10 ⁻² mg/m ³)	Tenax管 200ml/分 10分	加熱脱着 ガスクロマトグラフ FID
④2,4-ジクロロ-1 -ニトロベンゼン	なし	なし	0.6 mg/m ³ (パラニトロクロロベンゼンの管 理濃度)	2.5 x 10 ⁻¹ mg/m ³	2.5 x 10 ⁻² mg/m ³	1.0 ppb (7.8 x 10 ⁻³ mg/m ³)	Tenax管 200ml/分 10分	加熱脱着 ガスクロマトグラフ FID
⑤1,2-ジクロロプ ロパン	10 ppm (2007)	なし	—	0.35 ppm	0.035 ppm	50 ppb	活性炭管	溶媒脱着 ガスクロマトグラフ Hall 型電気伝導度検 出器
⑥ノルマル-ブチ ル-2,3-エポキシ プロピルエーテル	3 ppm (2005)	なし	—	8.3 ppb	0.83 ppb	4.3 ppb	Tenax管 200ml/分 10分	加熱脱着 ガスクロマトグラフ FID
⑦パラ-ニトロアニ ソール	なし	なし	0.5 mg/m ³ (パラアニシジンの許容濃度(日 本産業衛生学会(2005))、 ACGIH-TWA(2005)) 0.2 mg/m ³ (ジニトロトルエン(混合物)の ACGIH(2007))	7.0 x 10 ⁻¹ mg/m ³	7.0 x 10 ⁻² mg/m ³	4.3 ppb (2.7 x 10 ⁻² mg/m ³)	Tenax管 200ml/分 10分	加熱脱着 ガスクロマトグラフ FID
⑧1-ブromo-3-ク ロロプロパン	なし	なし	10 ppm (1, 2-ジクロロエタンの管理濃 度)	0.3 ppm	0.03 ppm	0.5 ppb	Tenax管 200ml/分 10分	加熱脱着 ガスクロマトグラフ FID